

令和 5 年 度 当 初 予 算 の 概 要

第 1 . 予算編成方針と予算の規模	
予算編成方針	1
予算の規模	3
第 2 . 一般会計予算の概要	4
第 3 . 主要事業一覧表	9
第 4 . 特別会計予算の概要	
(1) 病院事業債管理特別会計	1 2
(2) 国民健康保険事業特別会計（事業勘定）	1 4
(3) 国民健康保険事業特別会計（施設勘定）	1 6
(4) 後期高齢者医療特別会計	1 8
(5) 介護保険事業特別会計	2 0
第 5 . 企業会計予算の概要	
(1) 水道事業会計	2 2
(2) 公共下水道事業会計	2 5
(3) 農業集落排水事業会計	2 8

令和5年度 予算編成方針

現在の日本経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている。その一方で、国際的な原料価格の上昇やエネルギー・食料価格の高騰、欧米各国の金融引き締めによる世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増している。

国においては、こうした景気の下振れリスクに先手を打ち、経済の民需主導の持続的な成長経路に乗せていくため、「物価高・円安への対応」、「構造的な賃上げ」、「成長のための投資と改革」を重点分野とする「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」（令和4年10月28日閣議決定）を策定し、速やかに実行に移すことで経済対策の効果が最大限に発揮されるよう万全の経済財政運営を行うとしている。

こうした中、令和5年度の国の予算については、「経済財政運営と改革の基本方針2022」（令和4年6月7日閣議決定）に沿って、人への投資や、科学技術・イノベーション、スタートアップ、GX、DXといった成長分野への大胆な投資、少子化対策・こども政策の充実等を含む包摂社会の実現等による新しい資本主義の加速や、防災・減災、国土強靱化等の国民の安全・安心の確保を始めとした重要な政策課題について必要な予算措置を講ずるなど、メリハリの効いた予算編成を行うこととしている。

また、地方財政計画については、地方が安定的な財政運営を行うために必要となる一般財源総額について、令和4年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとしている。

一方、本市の財政状況については、令和5年度は市税等の増は見込まれるものの、コロナ禍の長期化や、国際情勢の変化に伴う物価高などの影響も懸念されることから、歳入においては、依然として見通しが不透明であり、予断を許さない状況となっている。

歳出においても、人口減少や少子高齢化対策及び安全・安心なまちづくりを積極的に推進する中、社会保障関係費や公共施設等の維持更新にかかる経費の増加など、財政負担が増えていくことが想定されるとともに、国際的な原料価格の上昇や、円安を背景とした原油価格・物価高騰に伴う光熱水費、燃料費等の経常経費の増加などが避けられない状況である。

このような状況を踏まえ、令和5年度の予算編成にあたっては、「第2期旭市総合戦略」に掲げる4つの基本目標の実現と、「チーム旭でまちづくり」の推進に向け、関連する諸施策を着実に実施することを基本とし、今後のコロナ禍からの回復も見据えながら、本市の更なる発展を目指して、下記の事業に取り組むものとする。

記

「旭市総合戦略」4つの基本目標に基づく事業

(1) 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり

農業経営の生産基盤の強化を支援するための新規就農総合支援事業、水田農業構造改革推進事業、家畜防疫対策事業、農業水利施設改修事業等。

活力ある商業活動を支援する商業活性化推進事業。

新たな観光資源を創出し、全国に発信を行う観光資源創出プロモーション事業、観光振興や地域活性化を目指した観光イベントへの助成等。

(2) 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり

結婚から妊娠、出産、育児と切れ目のない支援のための子育て世代包括支援事業、出産・子育て応援給付金給付事業、出産祝金支給事業(第二子以降からの支給)、子ども医療費助成事業(高校3年生まで)、乳幼児紙おむつ給付事業、妊婦・乳幼児健康診査事業、共働き家庭等を支援する放課後児童クラブ運営事業等。

適切な教育・保育サービスの充実を図るための学校再編推進事業、保育所統合整備事業等。

市民一人ひとりの健康を守るための感染症予防対策事業、各種検診事業。

障害者の自立を支援するための自立支援給付事業等。

学校教育の充実を図るための小学校教諭補助員配置事業や、中学校英語指導助手配置事業、安全・快適な教育環境の充実を図る小・中学校施設改修事業等。

文化意識の高揚と豊かな心を育むための文化振興事業等。

スポーツを通じた交流を図るためのスポーツ振興事業、スポーツ施設管理運営費等。

(3) ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり

旭市への移住・定住を促進し、地域の活性化を図るための生涯活躍のまち形成事業、移住・定住促進事業、シティプロモーション推進事業等。

市民生活の向上及び住宅関連業種の振興を図る空き家等対策推進事業、住宅リフォーム補助事業、住宅用省エネルギー設備設置助成事業等。

産業振興や地域振興を促進するための飯岡海上連絡道三川蛇園線をはじめとした主要な幹線市道の整備事業等。

道路冠水被害を解消し、生活環境の向上を図るための冠水対策排水整備事業、蛇園南地区排水路整備事業等。

生活環境の向上に寄与する道路新設改良事業、道路維持補修事業等。

(4) 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

災害に強い地域づくりのための防災行政無線等整備事業、震災復興・津波避難道路整備事業等。

災害時の備蓄品の確保や防災備蓄倉庫の整備などを行う防災対策整備事業、消防力強化・防災対策としての消防庁舎整備事業、消防施設整備事業等。

公共交通網としてのコミュニティバス等運行事業、デマンド交通運行事業等。

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすための家族介護用品給付事業、緊急通報体制等整備事業等。

予 算 の 規 模

(単位:千円)

年 度 会 計 名		令和5年度 当初予算 ①	令和4年度 当初予算 ②	比 較 増 減		
				増 減 額 ① - ② ③	増 減 率 ③ / ②	
一 般 会 計		30,500,000	28,710,000	1,790,000	6.2%	
特別会計	病院事業債管理	2,831,000	2,591,000	240,000	9.3%	
	国民健康保険事業 (事業勘定)	8,424,000	8,900,000	△ 476,000	△ 5.3%	
	国民健康保険事業 (施設勘定)	80,000	82,000	△ 2,000	△ 2.4%	
	後期高齢者医療	810,000	785,000	25,000	3.2%	
	介護保険事業	5,603,000	5,407,000	196,000	3.6%	
小 計		17,748,000	17,765,000	△ 17,000	△ 0.1%	
企業会計	水 道 事 業	(収)	1,546,616	1,532,971	13,645	0.9%
		(資)	948,511	398,426	550,085	138.1%
		計	2,495,127	1,931,397	563,730	29.2%
	公 共 下 水 道 業 事 業	(収)	566,983	551,882	15,101	2.7%
		(資)	307,210	361,207	△ 53,997	△ 14.9%
		計	874,193	913,089	△ 38,896	△ 4.3%
	農 業 集 落 排 水 業 事 業	(収)	83,176	77,352	5,824	7.5%
		(資)	39,493	42,413	△ 2,920	△ 6.9%
		計	122,669	119,765	2,904	2.4%
	小 計		3,491,989	2,964,251	527,738	17.8%
合 計		51,739,989	49,439,251	2,300,738	4.7%	

※ 企業会計欄における(収)は収益的支出、(資)は資本的支出である。

令和5年度 旭市一般会計予算の概要

1. 予算規模

令和5年度当初予算額	30,500,000千円
令和4年度当初予算額	28,710,000千円
比 較	1,790,000千円(6.2%増)

2. 歳 入

- (1) 市税は、7,593,512千円で、対前年度173,706千円、2.3%の増で計上した。
市民税は、令和4年度決算見込の増減傾向から、個人分は増、法人分は減を見込んだ。固定資産税は、土地、家屋、償却資産でそれぞれ増を見込み、市税全体では、国際的な原料価格の上昇や、エネルギー・食料価格の高騰による影響等もあるものの増と見込んだ。なお、都市計画税については、都市計画事業等の財源に、入湯税については観光・消防施設等の整備、及び観光振興に要する費用の財源に充てる。
- (2) 地方消費税交付金は、1,640,000千円で、対前年度50,000千円、3.1%の増で計上した。
なお、平成26年度に実施された5%から8%への税率引き上げ、及び令和元年度に実施された10%への税率引き上げによる地方消費税増収分については、全額社会保障経費の財源に充てる。
- (3) 法人事業税交付金は、140,000千円で、対前年度68,000千円、94.4%の増で計上した。
地方財政計画の伸びに加え、交付基準の経過措置期間が令和4年度で終了したことにより、従業員数の割合での按分となったことから、増で計上した。
- (4) 地方交付税は、9,010,000千円で、対前年度110,000千円、1.2%の増で計上した。
普通交付税は、8,000,000千円で、令和3年度借り入れ分の合併特例債の元金償還が始まることによる公債費算入分の増や地方財政計画の伸びに伴う交付額の増などから、対前年度100,000千円、1.3%の増で計上した。
特別交付税は、1,010,000千円で、医療的ケア児や文化財保護に係る新規費目の追加などから、対前年度10,000千円、1.0%の増で計上した。
- (5) 分担金及び負担金は、326,784千円で、対前年度△18,507千円、5.4%の減で計上した。
主なものは、学校給食費負担金202,974千円、廃棄物収集運搬費用負担金31,515千円を計上した。
- (6) 使用料及び手数料は、319,435千円で、対前年度△34,452千円、9.7%の減で計上した。
主なものは、塵芥処理手数料108,250千円、公立保育施設保育料49,276千円を計上した。
- (7) 国庫支出金は、3,314,114千円で、対前年度147,475千円、4.7%の増で計上した。
主なものは、障害者自立支援給付費等負担金665,393千円、児童手当負担金578,682千円、子どものための教育・保育給付交付金545,721千円、生活保護費負担金516,082千円、社会資本整備総合交付金278,682千円を計上した。
- (8) 県支出金は、2,124,535千円で、対前年度217,888千円、11.4%の増で計上した。
主なものは、障害者自立支援給付費等負担金332,696千円、子どものための教育・保育給付費負担金247,036千円、国民健康保険に係る保険基盤安定負担金227,858千円を計上した。
- (9) 財産収入は、186,556千円で、対前年度126,983千円、213.2%の増で計上した。
主なものは、売却予定の市有地の売り払いに伴う土地売却収入105,069千円を計上した。
- (10) 繰入金は、844,445千円で、対前年度331,681千円、64.7%の増で計上した。
主なものは、財政調整基金繰入金506,000千円、ふるさと応援基金繰入金150,000千円、地域振興基金繰入金142,729千円を計上した。
- (11) 市債は、2,742,700千円で、対前年度613,800千円、28.8%の増で計上した。
主なものは、合併特例債が6事業1,007,200千円、過疎対策事業債が10事業475,200千円、緊急防災・減災事業債が3事業289,700千円、臨時財政対策債140,000千円を計上した。

一般会計

《 歳 入 》

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市 税	7,593,512	24.9 %	7,419,806	25.9 %	173,706	2.3 %
2 地 方 譲 与 税	331,000	1.1 %	356,000	1.2 %	△ 25,000	△ 7.0 %
3 利 子 割 交 付 金	3,000	0.0 %	4,000	0.0 %	△ 1,000	△ 25.0 %
4 配 当 割 交 付 金	50,000	0.2 %	39,000	0.1 %	11,000	28.2 %
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	47,000	0.1 %	47,000	0.2 %	0	0.0 %
6 法 人 事 業 税 交 付 金	140,000	0.4 %	72,000	0.3 %	68,000	94.4 %
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,640,000	5.4 %	1,590,000	5.5 %	50,000	3.1 %
8 環 境 性 能 割 交 付 金	52,000	0.2 %	54,000	0.2 %	△ 2,000	△ 3.7 %
9 地 方 特 例 交 付 金	55,000	0.2 %	47,000	0.2 %	8,000	17.0 %
10 地 方 交 付 税	9,010,000	29.5 %	8,900,000	31.0 %	110,000	1.2 %
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	0.0 %	9,000	0.0 %	△ 1,000	△ 11.1 %
12 分 担 金 及 び 負 担 金	326,784	1.1 %	345,291	1.2 %	△ 18,507	△ 5.4 %
13 使 用 料 及 び 手 数 料	319,435	1.0 %	353,887	1.2 %	△ 34,452	△ 9.7 %
14 国 庫 支 出 金	3,314,114	10.9 %	3,166,639	11.0 %	147,475	4.7 %
15 県 支 出 金	2,124,535	7.0 %	1,906,647	6.7 %	217,888	11.4 %
16 財 産 収 入	186,556	0.6 %	59,573	0.2 %	126,983	213.2 %
17 寄 附 金	160,000	0.5 %	150,000	0.5 %	10,000	6.7 %
18 繰 入 金	844,445	2.8 %	512,764	1.8 %	331,681	64.7 %
19 繰 越 金	600,000	2.0 %	600,000	2.1 %	0	0.0 %
20 諸 収 入	951,919	3.1 %	948,493	3.3 %	3,426	0.4 %
21 市 債	2,742,700	9.0 %	2,128,900	7.4 %	613,800	28.8 %
合 計	30,500,000	100.0 %	28,710,000	100.0 %	1,790,000	6.2 %
一 般 財 源	20,357,849	66.7 %	19,845,794	69.1 %	512,055	2.6 %
特 定 財 源	10,142,151	33.3 %	8,864,206	30.9 %	1,277,945	14.4 %
自 主 財 源	10,982,651	36.0 %	10,389,814	36.2 %	592,837	5.7 %
依 存 財 源	19,517,349	64.0 %	18,320,186	63.8 %	1,197,163	6.5 %

3. 歳 出

- (1) 人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、14,804,875千円で、対前年度289,625千円、2.0%の増で計上した。

人件費は、給与改定による期末・勤勉手当の増やパートタイム会計年度任用職員の昇給による増などにより、対前年度68,915千円、1.1%の増で計上した。

扶助費は、自立支援給付事業の増などにより、対前年度110,383千円、2.1%の増で計上した。

公債費は、償還元金の増により、対前年度110,327千円、3.5%の増で計上した。

- (2) 投資的経費は、3,856,762千円で、対前年度998,316千円、34.9%の増で計上した。

主なものとして、合併特例事業では、消防庁舎整備事業、飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業、冠水対策排水整備事業などを計上した。

公共施設適正管理事業では、道路維持補修事業、海上公民館管理費などを計上した。

土木費では、道路新設改良事業のほか、継続事業として、南堀之内バイパス整備事業、飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業などを計上した。

消防費では、継続事業として消防庁舎整備事業、防災行政無線等整備事業などを計上した。

教育費では、大原幽学遺跡史跡公園管理費などを計上した。

- (3) 物件費は、3,782,290千円で、対前年度42,110千円、1.1%の増で計上した。

主なものとして、スポーツ施設の指定管理に要する経費などを計上した。

- (4) 補助費等は、4,846,270千円で、対前年度249,512千円、5.4%の増で計上した。

主なものとして、農業基盤整備事業に計上した経営体育成基盤整備事業促進費補助金などを計上した。

- (5) 積立金は、255,987千円で、対前年度53,952千円、26.7%の増で計上した。

主なものとして、漁業振興基金積立金、ふるさと応援基金積立金などを計上した。

- (6) 投資及び出資金は、239,290千円で、対前年度97,814千円、69.1%の増で計上した。

水道事業会計、公共下水道事業会計及び農業集落排水事業会計への出資金を計上した。

- (7) 繰出金は、2,417,760千円で、対前年度53,465千円、2.3%の増で計上した。

主なものとして、国民健康保険事業特別会計をはじめとする特別会計への繰出金や、後期高齢者医療広域連合に対する負担金を計上した。

一般会計

《 歳 出 》 性 質 別

(単位:千円)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 人 件 費	6,062,214	19.9 %	5,993,299	20.9 %	68,915	1.1 %
2 物 件 費	3,782,290	12.4 %	3,740,180	13.0 %	42,110	1.1 %
3 維 持 補 修 費	139,566	0.5 %	133,560	0.5 %	6,006	4.5 %
4 扶 助 費	5,480,419	18.0 %	5,370,036	18.7 %	110,383	2.1 %
5 補 助 費 等	4,846,270	15.9 %	4,596,758	16.0 %	249,512	5.4 %
6 普 通 建 設 事 業 費	3,856,755	12.6 %	2,858,439	9.9 %	998,316	34.9 %
(イ) 補 助	645,788	2.1 %	723,514	2.5 %	△ 77,726	△ 10.7 %
(ロ) 単 独	3,156,953	10.3 %	2,073,606	7.2 %	1,083,347	52.2 %
(ハ) 県営事業負担金等	54,014	0.2 %	61,319	0.2 %	△ 7,305	△ 11.9 %
7 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %	0	0.0 %
8 公 債 費	3,262,242	10.7 %	3,151,915	11.0 %	110,327	3.5 %
9 積 立 金	255,987	0.8 %	202,035	0.7 %	53,952	26.7 %
10 投 資 及 び 出 資 金	239,290	0.8 %	141,476	0.5 %	97,814	69.1 %
11 貸 付 金	107,200	0.3 %	108,000	0.4 %	△ 800	△ 0.7 %
12 繰 出 金	2,417,760	7.9 %	2,364,295	8.2 %	53,465	2.3 %
13 予 備 費	50,000	0.2 %	50,000	0.2 %	0	0.0 %
合 計	30,500,000	100.0 %	28,710,000	100.0 %	1,790,000	6.2 %
義務的経費 1+4+8	14,804,875	48.6 %	14,515,250	50.6 %	289,625	2.0 %
投資的経費 6+7	3,856,762	12.6 %	2,858,446	10.0 %	998,316	34.9 %

一般会計

《歳出》目的別

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	220,990	0.7%	221,835	0.8%	△ 845	△ 0.4%
2 総務費	3,522,425	11.5%	3,611,404	12.6%	△ 88,979	△ 2.5%
3 民生費	9,624,700	31.6%	9,452,281	32.9%	172,419	1.8%
4 衛生費	4,082,405	13.4%	4,009,578	13.9%	72,827	1.8%
5 労働費	2,138	0.0%	3,333	0.0%	△ 1,195	△ 35.9%
6 農林水産業費	1,228,793	4.0%	1,047,420	3.6%	181,373	17.3%
7 商工費	486,711	1.6%	454,129	1.6%	32,582	7.2%
8 土木費	3,546,225	11.6%	2,951,922	10.3%	594,303	20.1%
9 消防費	1,729,550	5.7%	1,107,678	3.8%	621,872	56.1%
10 教育費	2,565,704	8.4%	2,573,182	9.0%	△ 7,478	△ 0.3%
11 災害復旧費	7	0.0%	7	0.0%	0	0.0%
12 公債費	3,262,242	10.7%	3,151,915	11.0%	110,327	3.5%
13 諸支出金	178,110	0.6%	75,316	0.3%	102,794	136.5%
14 予備費	50,000	0.2%	50,000	0.2%	0	0.0%
合 計	30,500,000	100.0%	28,710,000	100.0%	1,790,000	6.2%

令和5年度 一般会計予算 主要事業一覧表

委員会	No.	事業名 (新)…新規事業 (拡)…拡充事業	総合戦略※	事業費 (千円)	財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総務	1	(拡) 防災行政無線等整備事業	4	62,365			30,600		31,765
	2	ふるさと応援寄附推進事業	3	71,691					71,691
	3	生涯活躍のまち形成事業	◎	132,357	8,100			4,510	119,747
	4	(拡) シティプロモーション推進事業	3	16,968	6,500			7,336	3,132
	5	(拡) 電子自治体推進事業	4	28,579					28,579
	6	移住・定住促進事業	3	71,871		2,250		63,590	6,031
	7	(新) 消防庁舎整備事業	4	513,338			486,900		26,438
	8	消防施設整備事業	4	41,975			15,700	4,502	21,773

※旭市総合戦略基本目標

1. 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり
 2. 結婚・出産・子育ての希望がない、誰もが生きがいを持てるまちづくり
 3. ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり
 4. 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり
- ◎. 1～4全ての基本目標に関連する事業

令和5年度 一般会計予算 主要事業一覧表

委員会	No.	事業名 (新)…新規事業 (拡)…拡充事業	総合戦略※	事業費 (千円)	財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
文教福祉	9	(拡) 住宅用省エネルギー設備設置助成事業	3	8,250		6,000			2,250
	10	(拡) 感染症予防対策事業	2	174,730	3,975	30		125	170,600
	11	(拡) 子育て世代包括支援事業	2	8,143	5,061	993		866	1,223
	12	(新) 出産・子育て応援給付金給付事業	2	44,271	29,514	7,378			7,379
	13	自立支援給付事業	2	1,416,716	707,331	353,737			355,648
	14	(拡) 子ども医療費助成事業	2	223,837		60,431			163,406
	15	出産祝金支給事業	2	27,600					27,600
	16	乳幼児紙おむつ給付事業	2	27,912					27,912
	17	(新) 保育所統合整備事業	2	2,200			1,900		300
	18	(新) 学校再編推進事業	2	5,450					5,450
	19	(拡) 小学校教諭補助員配置事業	2	54,367					54,367
	20	(拡) 中学校英語指導助手配置事業	2	53,707				2,998	50,709
	21	(拡) 学校給食センター運営費	2	527,390		15,546		204,974	306,870
	22	(拡) 文化振興事業	2	17,290				8,706	8,584
	23	(拡) 大原幽学遺跡史跡公園管理費	2	72,373	28,830	14,300	14,500		14,743
	24	(拡) スポーツ振興事業	2	23,726				17,809	5,917
25	(新) スポーツ施設管理運営費	2	122,573				35	122,538	

令和5年度 一般会計予算 主要事業一覧表

委員会	No.	事業名 (新)…新規事業 (拡)…拡充事業	総合戦略 ※	事業費 (千円)	財源内訳				
					国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
建設 経済	26	(拡) 商業活性化推進事業	1	96,516				17,600	78,916
	27	(拡) 観光資源創出プロモーション事業	1	7,792				7,792	
	28	観光施設管理費	1	77,556		2,216	11,400	17,389	46,551
	29	(拡) 観光イベント事業	1	27,677				21,900	5,777
	30	新規就農総合支援事業	1	49,390		36,750		6,000	6,640
	31	水田農業構造改革推進事業	1	167,171		40,773	13,100		113,298
	32	家畜防疫対策事業	1	41,080			8,500		32,580
	33	畜産環境フレッシュ事業	1	7,542					7,542
	34	農業水利施設改修事業	1	67,792		41,658	22,600		3,534
	35	蛇園南地区排水路整備事業	3	183,128			182,900		228
	36	飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業	3	656,351	278,682		344,000		33,669
	37	南堀之内バイパス整備事業	3	287,345			286,800		545
	38	震災復興・津波避難道路整備事業	4	243,488			243,400		88
	39	冠水対策排水整備事業	3	367,316			347,800		19,516
	40	(拡) 都市計画総務事務費	3	25,172				1,976	23,196
	41	住宅リフォーム補助事業	3	25,000	11,250				13,750
42	(拡) 空き家等対策推進事業	3	18,049	7,583	2,500		1,810	6,156	

令和5年度 旭市病院事業債管理特別会計予算の概要

1. 予算規模

令和5年度当初予算額	2,831,000千円
令和4年度当初予算額	2,591,000千円
比 較	240,000千円(9.3%増)

令和5年度予算として、歳入は、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院からの貸付金元利収入として2,000,000千円、市債831,000千円を計上し、歳出は、法人への貸付金として831,000千円、公債費として2,000,000千円を計上した。

2. 歳 入

- (1) 諸収入は、貸付金元利収入として2,000,000千円を計上した。
- (2) 市債は、病院事業債として831,000千円を計上した。

【起債対象経費内訳】

医療機器整備分

- ・血管造影X線診断装置1式、IVR-CTシステム1式、その他5種類10式 831,000千円

3. 歳 出

- (1) 事業費は、貸付金として831,000千円を計上した。
- (2) 公債費は、2,000,000千円を計上した。

内訳は、借入金償還費として1,719,461千円、借入金利子支払費として280,539千円を計上した。

令和5年度 旭市病院事業債管理特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 諸 収 入	2,000,000	70.6 %	2,041,000	78.8 %	△ 41,000	△ 2.0 %
2 市 債	831,000	29.4 %	550,000	21.2 %	281,000	51.1 %
合 計	2,831,000	100.0 %	2,591,000	100.0 %	240,000	9.3 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 事 業 費	831,000	29.4 %	550,000	21.2 %	281,000	51.1 %
2 公 債 費	2,000,000	70.6 %	2,041,000	78.8 %	△ 41,000	△ 2.0 %
合 計	2,831,000	100.0 %	2,591,000	100.0 %	240,000	9.3 %

令和5年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の概要

1. 予算規模

令和5年度当初予算額	8,424,000千円
令和4年度当初予算額	8,900,000千円
比 較	△476,000千円（5.3%減）

歳入は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少と被保険者数の減少に伴い、
税収の回復は見込めないため、不足する財源には、財政調整基金繰入金を充てて予算編成した。

歳出では、被保険者の高齢者割合の高まりを受け、一人当たりの医療費が年々増加傾向ではある
が、被保険者数が減少していることから、予算総額で対前年度比5.3%減を見込んだ。

なお、令和5年度の被保険者数を17,190人、一人当たり医療費を286,510円と見込んだ。

2. 歳 入

- (1) 国民健康保険税は、1,677,118千円で、対前年度△64,685千円、3.7%の減を見込んだ。
- (2) 県支出金は、5,895,034千円で、対前年度△558,269千円、8.7%の減を見込んだ。
内訳は、保険給付費等普通交付金5,758,736千円、保険給付費等特別交付金136,298千円
を計上した。
- (3) 繰入金は、826,137千円で、対前年度148,833千円、22.0%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計繰入金491,137千円、財政調整基金繰入金335,000千円を計上した。
- (4) その他の収入は、合計25,711千円で、主なものは、財産収入80千円、諸収入25,625千円
などを見込んだ。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、46,700千円で、対前年度△605千円、1.3%の減を見込んだ。
- (2) 保険給付費は、5,798,138千円で、対前年度△553,273千円、8.7%の減を見込んだ。
- (3) 保険事業費納付金は、2,424,198千円で、対前年度70,995千円、3.0%の増を見込んだ。
内訳は、医療給付費分1,561,783千円、後期高齢者支援金分617,776千円、介護分244,639
千円を計上した。
- (4) 保健事業費は、93,999千円で、対前年度8,541千円、10.0%の増を見込んだ。
- (5) その他の支出は、合計60,965千円で、主なものは、基金積立金80千円、諸支出金30,884
千円、予備費30,000千円などを見込んだ。

令和5年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(事業勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 国民健康保険税	1,677,118	19.9 %	1,741,803	19.6 %	△ 64,685	△ 3.7 %
2 一部負担金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
3 使用料及び手数料	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
4 国庫支出金	3	0.0 %	3	0.0 %	0	0.0 %
5 県支出金	5,895,034	70.0 %	6,453,303	72.5 %	△ 558,269	△ 8.7 %
6 財産収入	80	0.0 %	180	0.0 %	△ 100	△ 55.6 %
7 繰入金	826,137	9.8 %	677,304	7.6 %	148,833	22.0 %
8 繰越金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
9 諸収入	25,625	0.3 %	27,404	0.3 %	△ 1,779	△ 6.5 %
合 計	8,424,000	100.0 %	8,900,000	100.0 %	△ 476,000	△ 5.3 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	46,700	0.5 %	47,305	0.5 %	△ 605	△ 1.3 %
2 保険給付費	5,798,138	68.8 %	6,351,411	71.4 %	△ 553,273	△ 8.7 %
3 保険事業費納付金	2,424,198	28.8 %	2,353,203	26.4 %	70,995	3.0 %
4 保健事業費	93,999	1.1 %	85,458	1.0 %	8,541	10.0 %
5 基金積立金	80	0.0 %	180	0.0 %	△ 100	△ 55.6 %
6 公債費	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
7 諸支出金	30,884	0.4 %	32,442	0.4 %	△ 1,558	△ 4.8 %
8 予備費	30,000	0.4 %	30,000	0.3 %	0	0.0 %
合 計	8,424,000	100.0 %	8,900,000	100.0 %	△ 476,000	△ 5.3 %

令和5年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）の概要

1. 予算規模

令和5年度当初予算額	80,000千円
令和4年度当初予算額	82,000千円
比 較	△2,000千円（2.4%減）

歳入は、引き続きコロナ禍は継続すると見込み、予約診療による人数制限やマスク・手洗い習慣等の感染症対策によるコロナ以外の感染症患者などの受診者の減少、更に地域の人口減少も加わり、診療収入は減少しており、不足する財源は、財政調整基金繰入金を充てて予算編成した。

歳出は、地域医療機関として、コロナ禍でも安心、安定した医療を提供するため、人件費や施設の整備費などを見込んだ。

なお、令和5年度の患者数は4,914人、一人当たりの診療収入を10,455円と見込んだ。

2. 歳 入

- (1) 診療収入は、51,376千円で、対前年度△3,474千円、6.3%の減を見込んだ。
内訳は、外来収入46,811千円、その他の診療収入4,565千円を計上した。
- (2) 繰入金は、25,400千円で、対前年度2,000千円、8.5%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計繰入金7,100千円、事業勘定繰入金300千円、財政調整基金繰入金18,000千円を計上した。
- (3) 繰越金は、2,942千円を見込んだ。
- (4) その他の収入は、合計282千円で、主なものは、使用料及び手数料38千円、諸収入233千円などを見込んだ。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、47,638千円で、対前年度345千円、0.7%の増を見込んだ。
内訳は、診療所関係職員給与費32,420千円、診療所総務事務費12,961千円、診療所施設管理費2,130千円、研究研修費127千円を計上した。
- (2) 医業費は、30,350千円で、対前年度△2,345千円、7.2%の減を見込んだ。
内訳は、医療用機械器具費1,991千円、医療用消耗器材費759千円、医薬品衛生材料費27,600千円を計上した。
- (3) その他の支出は、合計2,012千円で、主なものは、基金積立金10千円、予備費2,000千円などを見込んだ。

令和5年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(施設勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 診療収入	51,376	64.2 %	54,850	66.9 %	△ 3,474	△ 6.3 %
2 使用料及び手数料	38	0.0 %	60	0.1 %	△ 22	△ 36.7 %
3 財産収入	11	0.0 %	11	0.0 %	0	0.0 %
4 繰入金	25,400	31.8 %	23,400	28.5 %	2,000	8.5 %
5 繰越金	2,942	3.7 %	3,475	4.2 %	△ 533	△ 15.3 %
6 諸収入	233	0.3 %	204	0.3 %	29	14.2 %
合 計	80,000	100.0 %	82,000	100.0 %	△ 2,000	△ 2.4 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	47,638	59.6 %	47,293	57.7 %	345	0.7 %
2 医療費	30,350	37.9 %	32,695	39.9 %	△ 2,345	△ 7.2 %
3 基金積立金	10	0.0 %	10	0.0 %	0	0.0 %
4 公債費	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 諸支出金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
6 予備費	2,000	2.5 %	2,000	2.4 %	0	0.0 %
合 計	80,000	100.0 %	82,000	100.0 %	△ 2,000	△ 2.4 %

令和5年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

令和5年度当初予算額	810,000千円
令和4年度当初予算額	785,000千円
比 較	25,000千円(3.2%増)

歳入は、昨年に引き続き団塊の世代が後期高齢者医療に加入するため、被保険者数の増加に伴う保険料の増を見込み予算編成した。

歳出は、被保険者の増加や後期高齢者医療システム改修に伴う事務費や保健事業費の増に伴い、予算総額で対前年度比3.2%の増を見込んだ。

なお、令和5年度の平均被保険者数は、10,457人、97人の増を見込んだ。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、569,219千円で、対前年度11,815千円、2.1%の増を見込んだ。
内訳は、現年度分特別徴収保険料382,210千円、現年度分普通徴収保険料184,725千円、滞納繰越分普通徴収保険料2,284千円を計上した。
- (2) 繰入金は、201,463千円で、対前年度9,608千円、5.0%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計からの事務費繰入金20,547千円、保険基盤安定繰入金180,916千円を計上した。
- (3) 繰越金は、5,000千円を見込んだ。
- (4) 諸収入は、34,318千円で、対前年度3,577千円、11.6%の増を見込んだ。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、22,084千円で、対前年度4,699千円、27.0%の増を見込んだ。
内訳は、総務管理費18,814千円、徴収費3,270千円を計上した。
- (2) 広域連合納付金は、750,135千円で、対前年度16,930千円、2.3%の増を見込んだ。
内訳は、保険基盤安定拠出金180,916千円、保険料納付金569,219千円を計上した。
- (3) 保健事業費は、30,895千円で、対前年度3,515千円、12.8%の増を見込んだ。
- (4) その他の支出は、諸支出金1,886千円、予備費5,000千円を見込んだ。

令和5年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳入

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保 険 料	569,219	70.3 %	557,404	71.0 %	11,815	2.1 %
2 繰 入 金	201,463	24.9 %	191,855	24.5 %	9,608	5.0 %
3 繰 越 金	5,000	0.6 %	5,000	0.6 %	0	0.0 %
4 諸 収 入	34,318	4.2 %	30,741	3.9 %	3,577	11.6 %
合 計	810,000	100.0 %	785,000	100.0 %	25,000	3.2 %

2. 歳出

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総 務 費	22,084	2.7 %	17,385	2.2 %	4,699	27.0 %
2 広域連合納付金	750,135	92.6 %	733,205	93.4 %	16,930	2.3 %
3 保 健 事 業 費	30,895	3.8 %	27,380	3.5 %	3,515	12.8 %
4 諸 支 出 金	1,886	0.3 %	2,030	0.3 %	△ 144	△ 7.1 %
5 予 備 費	5,000	0.6 %	5,000	0.6 %	0	0.0 %
合 計	810,000	100.0 %	785,000	100.0 %	25,000	3.2 %

令和5年度 旭市介護保険事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

令和5年度当初予算額	5,603,000千円
令和4年度当初予算額	5,407,000千円
比 較	196,000千円(3.6%増)

保険給付費については、公費負担50%、保険料負担50%で賄うこととなっており、公費負担50%の内訳は、国25%(施設等15%)、県12.5%(施設等17.5%)、市12.5%で、保険料負担50%の内訳は、第1号被保険者保険料23%、第2号被保険者保険料(支払基金交付金)27%である。

歳出の93.8%を占める保険給付費については、対前年度3.9%の増を見込んだ。要介護・要支援状態となることを予防するための地域支援事業費については、3.6%の減を見込んだ。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、基準額64,800円、賦課人数20,284人、条例で定める所得段階に応じた11段階により設定し、1,228,026千円、対前年度△6,402千円、0.5%の減を見込んだ。
- (2) 国庫支出金は、1,250,103千円で、対前年度91,968千円、7.9%の増を見込んだ。
内訳は、介護給付費負担金に931,690千円、調整交付金に221,323千円、地域支援事業交付金に78,763千円、保険者機能強化推進交付金に7,342千円、保険者努力支援交付金10,984千円を計上した。
- (3) 支払基金交付金は、1,449,020千円で、対前年度48,105千円、3.4%の増を見込んだ。
内訳は、介護給付費交付金に1,418,932千円、地域支援事業支援交付金に30,088千円を計上した。
- (4) 県支出金は、815,664千円で、対前年度28,305千円、3.6%の増を見込んだ。
内訳は、介護給付費負担金に776,283千円、地域支援事業交付金に39,381千円を計上した。
- (5) 繰入金は、853,575千円で、対前年度34,444千円、4.2%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計から、介護給付費に656,913千円、地域支援事業に41,571千円、介護保険事務費に83,460千円、低所得者保険料軽減繰入金に71,630千円を計上した。
- (6) その他の収入は、財産収入に38千円、諸収入に6,573千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、介護保険関係事務費、介護認定審査会等経費、介護保険料賦課徴収等経費として、83,460千円、対前年度8,603千円、11.5%の増を見込んだ。
- (2) 保険給付費は、5,255,305千円で、対前年度196,357千円、3.9%の増を見込んだ。
内訳は、介護サービス等諸費に4,847,428千円、介護予防サービス等諸費に64,675千円、その他諸費に3,753千円、高額介護サービス等費に110,751千円、高額医療合算介護サービス等費に9,242千円、特定入所者介護サービス等費に219,456千円を計上した。
- (3) 地域支援事業費は、252,414千円、対前年度△9,427千円、3.6%の減を見込んだ。
内訳は、介護予防・生活支援サービス事業費に109,911千円、一般介護予防事業費に1,075千円、包括的支援事業費に116,809千円、任意事業費に24,168千円、その他諸費に451千円を計上した。
- (4) その他の支出は、基金積立金に38千円、諸支出金に1,782千円、予備費に10,000千円を計上した。

令和5年度 旭市介護保険事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保 険 料	1,228,026	21.9 %	1,234,428	22.8 %	△ 6,402	△ 0.5 %
2 国 庫 支 出 金	1,250,103	22.3 %	1,158,135	21.4 %	91,968	7.9 %
3 支 払 基 金 交 付 金	1,449,020	25.9 %	1,400,915	25.9 %	48,105	3.4 %
4 県 支 出 金	815,664	14.6 %	787,359	14.6 %	28,305	3.6 %
5 財 産 収 入	38	0.0 %	68	0.0 %	△ 30	△ 44.1 %
6 繰 入 金	853,575	15.2 %	819,131	15.2 %	34,444	4.2 %
7 繰 越 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
8 諸 収 入	6,573	0.1 %	6,963	0.1 %	△ 390	△ 5.6 %
合 計	5,603,000	100.0 %	5,407,000	100.0 %	196,000	3.6 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総 務 費	83,460	1.5 %	74,857	1.4 %	8,603	11.5 %
2 保 険 給 付 費	5,255,305	93.8 %	5,058,948	93.6 %	196,357	3.9 %
3 財 政 安 定 化 基 金 抛 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
4 基 金 積 立 金	38	0.0 %	68	0.0 %	△ 30	△ 44.1 %
5 地 域 支 援 事 業 費	252,414	4.5 %	261,841	4.8 %	△ 9,427	△ 3.6 %
6 諸 支 出 金	1,782	0.0 %	1,285	0.0 %	497	38.7 %
7 予 備 費	10,000	0.2 %	10,000	0.2 %	0	0.0 %
合 計	5,603,000	100.0 %	5,407,000	100.0 %	196,000	3.6 %

令和5年度 旭市水道事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 給水件数

年度末の給水件数を 21,698 件（対前年度比 1.3%増）と予定した。

(2) 年間給水量

年間給水量を 6,587,810 m³（対前年度比 2.8%増）と予定した。

2. 収益的収入及び支出

水道事業収益を 1,713,500 千円（対前年度比 2.9%増）、水道事業費用を 1,546,616 千円（対前年度比 0.9%増）と予定した。

収益的収支差引は 166,884 千円（消費税抜きで 134,693 千円）の予定。

(1) 水道事業収益の主なもの

- ・給水収益（水道料金収入）は、年間有収水量を 5,942,206 m³と想定し、1,477,232 千円（対前年度比 1.9%増）を予定した。
- ・他会計補助金は、高料金対策に要する経費及び企業職員の児童手当に要する経費として一般会計から 80,900 千円を予定した。

(2) 水道事業費用の主なもの

- ・原水及び浄水費（受水費）は、年間受水量を 6,587,810 m³と想定し、907,566 千円（対前年度比 8.7%増）を予定した。
- ・構築物等有形固定資産の減価償却費を 244,208 千円、企業債に係る支払利息を 6,801 千円と予定した。

3. 資本的収入及び支出

資本的収入を 376,582 千円（対前年度比 154.8%増）、資本的支出を 948,511 千円（対前年度比 138.1%増）と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額 571,929 千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

(1) 資本的収入の主なもの

- ・企業債借入額は 113,700 千円で、旭配水場ポンプ施設更新工事に係る企業債を予定した。
- ・出資金は 97,200 千円で、配水施設及び水道管路の耐震化事業分を予定した。
- ・補助金は 105,762 千円で、旭配水場ポンプ施設、基幹管路及び重要給水管路の耐震化更新事業に係る国庫補助金を予定した。
- ・負担金は 31,768 千円で、建設課関連の配水管切廻し工事負担金等を予定した。
- ・水道加入者からの給水申込納付金は 28,152 千円を予定した。

(2) 資本的支出の主なもの

- ・建設改良費のうち改良工事費は 693,704 千円で、旭配水場ポンプ施設、基幹管路及び重要給水管路更新等を予定した。
- ・固定資産取得費は 182,841 千円で、干潟配水場の圧力タンク更新、海上配水場の塩素注入設備及び旭配水場ポンプ施設の計測器更新等を予定した。
- ・企業債の償還金は 37,555 千円を予定した。

令和5年度旭市水道事業会計予算

収益的收入及び支出(消費税込み)

収 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 営 業 収 益	1,489,754	1,460,569	29,185	2.0 %
(1) 給 水 収 益	1,477,232	1,449,837	27,395	1.9 %
(2) そ の 他 営 業 収 益	12,522	10,732	1,790	16.7 %
2 営 業 外 収 益	223,746	205,281	18,465	9.0 %
(1) 他 会 計 補 助 金	80,900	75,306	5,594	7.4 %
(2) 補 助 金	66,763	69,631	△ 2,868	△ 4.1 %
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	54,374	60,334	△ 5,960	△ 9.9 %
(4) 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	21,699	0	21,699	皆増
(5) 雑 収 益	10	10	0	0.0 %
3 特 別 利 益	0	1	△ 1	皆減
(1) 固 定 資 産 売 却 益	0	1	△ 1	皆減
合 計	1,713,500	1,665,851	47,649	2.9 %

支 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 営 業 費 用	1,518,414	1,489,880	28,534	1.9 %
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	907,566	835,125	72,441	8.7 %
(2) 配 水 及 び 給 水 費	259,308	315,980	△ 56,672	△ 17.9 %
(3) 総 係 費	101,500	94,212	7,288	7.7 %
(4) 減 価 償 却 費	244,208	231,738	12,470	5.4 %
(5) 資 産 減 耗 費	5,832	12,825	△ 6,993	△ 54.5 %
2 営 業 外 費 用	6,802	21,255	△ 14,453	△ 68.0 %
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	6,801	7,596	△ 795	△ 10.5 %
(2) 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	0	13,658	△ 13,658	皆減
(3) 雑 支 出	1	1	0	0.0 %
3 特 別 損 失	1,400	1,836	△ 436	△ 23.7 %
4 予 備 費	20,000	20,000	0	0.0 %
合 計	1,546,616	1,532,971	13,645	0.9 %
収 益 的 収 支 差 引	166,884	132,880	34,004	25.6 %

令和5年度旭市水道事業会計予算

資本的収入及び支出(消費税込み)

収 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 企 業 債	113,700	91,300	22,400	24.5 %
2 出 資 金	97,200	0	97,200	皆増
3 補 助 金	105,762	0	105,762	皆増
4 負 担 金	31,768	29,755	2,013	6.8 %
5 給 水 申 込 納 付 金	28,152	26,726	1,426	5.3 %
6 固 定 資 産 売 却 代 金	0	1	△ 1	皆減
合 計	376,582	147,782	228,800	154.8 %

支 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 建 設 改 良 費	890,955	326,670	564,285	172.7 %
(1) 拡 張 工 事 費	14,410	22,770	△ 8,360	△ 36.7 %
(2) 改 良 工 事 費	693,704	272,360	421,344	154.7 %
(3) 固 定 資 産 取 得 費	182,841	31,540	151,301	479.7 %
2 企 業 債 償 還 金	37,555	51,755	△ 14,200	△ 27.4 %
3 そ の 他 資 本 的 支 出	1	1	0	0.0 %
4 予 備 費	20,000	20,000	0	0.0 %
合 計	948,511	398,426	550,085	138.1 %

資 本 的 収 支 差 引	△ 571,929	△ 250,644	△ 321,285	△ 128.2 %
---------------	-----------	-----------	-----------	-----------

令和5年度 旭市公共下水道事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 接続件数

年度末の接続件数を 2,061 件（対前年度比 0.8%減）と予定した。

(2) 年間有収水量

年間有収水量を 610,147 m³（対前年度比 2.3%増）と予定した。

2. 収益的収入及び支出

下水道事業収益を 586,951 千円（対前年度比 0.2%減）、下水道事業費用を 566,983 千円（対前年度比 2.7%増）と予定した。

収益的収支差引は 19,968 千円（消費税抜きで 33,067 千円）の予定。

(1) 下水道事業収益の主なもの

- ・下水道使用料は 115,783 千円（対前年度比 4.8%増）を予定した。
- ・他会計負担金は企業債に係る支払利息、企業職員の児童手当に要する経費等として、一般会計から 276,000 千円を予定した。
- ・補助金は防災・安全交付金として、7,500 千円を予定した。

(2) 下水道事業費用の主なもの

- ・処理場費は公共下水道施設運転管理業務委託等として、200,772 千円（対前年度比 12.0%増）を予定した。
- ・構築物等有形固定資産の減価償却費を 238,393 千円、企業債に係る支払利息を 41,454 千円と予定した。

3. 資本的収入及び支出

資本的収入を 193,720 千円（対前年度比 24.6%減）、資本的支出を 307,210 千円（対前年度比 14.9%減）と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額 113,490 千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんする。

(1) 資本的収入の主なもの

- ・企業債借入額は 69,400 千円で企業債の償還金に充てるための特別措置分 23,400 千円、資本費平準化債 46,000 千円を予定した。
- ・他会計負担金は企業債に係る元金償還等として、一般会計からの繰入金を 124,000 千円と予定した。

(2) 資本的支出の主なもの

- ・建設改良費は公共ます設置工事や浄化センターの電気設備更新として 14,390 千円を予定した。
- ・企業債の償還金は 289,820 千円を予定した。

令和5年度旭市公共下水道事業会計予算

収益的収入及び支出(消費税込み)

収 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 営 業 収 益	116,191	110,549	5,642	5.1 %
(1) 下 水 道 使 用 料	115,783	110,429	5,354	4.8 %
(2) そ の 他 営 業 収 益	408	120	288	240.0 %
2 営 業 外 収 益	470,760	477,458	△ 6,698	△ 1.4 %
(1) 他 会 計 負 担 金	276,000	276,089	△ 89	0.0 %
(2) 補 助 金	7,500	7,700	△ 200	△ 2.6 %
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	187,259	193,668	△ 6,409	△ 3.3 %
(4) 雑 収 益	1	1	0	0.0 %
合 計	586,951	588,007	△ 1,056	△ 0.2 %

支 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 営 業 費 用	509,128	492,540	16,588	3.4 %
(1) 管 渠 費	2,873	1,697	1,176	69.3 %
(2) 処 理 場 費	200,772	179,208	21,564	12.0 %
(3) 総 係 費	67,060	68,991	△ 1,931	△ 2.8 %
(4) 減 価 償 却 費	238,393	240,499	△ 2,106	△ 0.9 %
(5) 資 産 減 耗 費	30	2,145	△ 2,115	△ 98.6 %
2 営 業 外 費 用	54,553	55,709	△ 1,156	△ 2.1 %
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	41,454	46,583	△ 5,129	△ 11.0 %
(2) 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	13,099	9,126	3,973	43.5 %
3 特 別 損 失	302	633	△ 331	△ 52.3 %
4 予 備 費	3,000	3,000	0	0.0 %
合 計	566,983	551,882	15,101	2.7 %

収 益 的 収 支 差 引	19,968	36,125	△ 16,157	△ 44.7 %
---------------	--------	--------	----------	----------

資本的収入及び支出(消費税込み)

収 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 企 業 債	69,400	69,400	0	0.0 %
2 他 会 計 負 担 金	124,000	123,911	89	0.1 %
3 負 担 金 及 び 分 担 金	320	2	318	15,900.0 %
4 工 事 負 担 金	0	63,470	△ 63,470	皆減
合 計	193,720	256,783	△ 63,063	△ 24.6 %

支 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 建 設 改 良 費	14,390	76,065	△ 61,675	△ 81.1 %
(1) 拡 張 工 事 費	9,900	8,800	1,100	12.5 %
(2) 改 良 工 事 費	0	63,470	△ 63,470	皆減
(3) 固 定 資 産 取 得 費	4,490	3,795	695	18.3 %
2 企 業 債 償 還 金	289,820	282,142	7,678	2.7 %
3 予 備 費	3,000	3,000	0	0.0 %
合 計	307,210	361,207	△ 53,997	△ 14.9 %

資 本 的 収 支 差 引	△ 113,490	△ 104,424	△ 9,066	△ 8.7 %
---------------	-----------	-----------	---------	---------

令和5年度 旭市農業集落排水事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 接続件数

年度末の接続件数を407件（対前年度比1.2%減）と予定した。

(2) 年間有収水量

年間有収水量を134,637 m³（対前年度比1.9%減）と予定した。

2. 収益的収入及び支出

下水道事業収益を84,121千円（対前年度比5.9%増）、下水道事業費用を83,176千円（対前年度比7.5%増）と予定した。

収益的収支差引は945千円（消費税抜きで2,009千円）の予定。

(1) 下水道事業収益の主なもの

- ・下水道使用料は17,306千円（対前年度比1.0%減）と予定した。
- ・他会計負担金は企業債に係る支払利息の経費等として、一般会計から36,910千円を予定した。

(2) 下水道事業費用の主なもの

- ・処理場費は農業集落排水処理施設運転管理業務委託料、修繕費等として、30,029千円（対前年度比36.5%増）を予定した。
- ・構築物等有形固定資産の減価償却費を33,969千円、企業債に係る支払利息を2,228千円と予定した。

3. 資本的収入及び支出

資本的収入を25,110千円（対前年度比4.8%減）、資本的支出を39,493千円（対前年度比6.9%減）と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額14,383千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

(1) 資本的収入の主なもの

- ・企業債借入額は6,600千円で、マンホールポンプ場制御盤更新に係る企業債を予定した。
- ・他会計負担金は企業債に係る元金償還等として、一般会計からの繰入金18,090千円と予定した。

(2) 資本的支出の主なもの

- ・建設改良費は処理場装置更新等として、18,700千円を予定した。
- ・企業債の償還金は19,793千円を予定した。

令和5年度旭市農業集落排水事業会計予算

収益的収入及び支出(消費税込み)

収 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
1 営業収益	17,306	17,476	△ 170	△ 1.0 %
(1)下水道使用料	17,306	17,476	△ 170	△ 1.0 %
2 営業外収益	66,815	61,954	4,861	7.8 %
(1)他会計負担金	36,910	32,344	4,566	14.1 %
(2)長期前受金戻入	29,904	29,609	295	1.0 %
(3)雑収益	1	1	0	0.0 %
合 計	84,121	79,430	4,691	5.9 %

支 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
1 営業費用	78,884	72,549	6,335	8.7 %
(1)管渠費	3,337	3,369	△ 32	△ 0.9 %
(2)処理場費	30,029	22,002	8,027	36.5 %
(3)総係費	11,521	12,590	△ 1,069	△ 8.5 %
(4)減価償却費	33,969	33,211	758	2.3 %
(5)資産減耗費	28	1,377	△ 1,349	△ 98.0 %
2 営業外費用	3,292	3,801	△ 509	△ 13.4 %
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	2,228	2,462	△ 234	△ 9.5 %
(2)消費税及び地方消費税	1,064	1,339	△ 275	△ 20.5 %
3 特別損失	0	2	△ 2	皆減
4 予備費	1,000	1,000	0	0.0 %
合 計	83,176	77,352	5,824	7.5 %

収益的収支差引	945	2,078	△ 1,133	△ 54.5 %
---------	-----	-------	---------	----------

資本的収入及び支出(消費税込み)

収 入

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 企 業 債	6,600	8,400	△ 1,800	△ 21.4 %
2 他 会 計 負 担 金	18,090	17,565	525	3.0 %
3 負 担 金 及 び 分 担 金	420	420	0	0.0 %
合 計	25,110	26,385	△ 1,275	△ 4.8 %

支 出

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率
1 建 設 改 良 費	18,700	22,638	△ 3,938	△ 17.4 %
(1) 改 良 工 事 費	6,600	5,720	880	15.4 %
(2) 固 定 資 産 取 得 費	12,100	16,918	△ 4,818	△ 28.5 %
2 企 業 債 償 還 金	19,793	18,775	1,018	5.4 %
3 予 備 費	1,000	1,000	0	0.0 %
合 計	39,493	42,413	△ 2,920	△ 6.9 %

資 本 的 収 支 差 引	△ 14,383	△ 16,028	1,645	10.3 %
---------------	----------	----------	-------	--------

